

袋井市教育委員会 会議録（要旨）

会 議 名	令和元年 7 月 袋井市教育委員会 定例会
招集日時	令和元年 7 月 26 日（金）午後 1 時 30 分
会議時間	午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分まで（2 時間）
場 所	近藤記念館
出 席 者	鈴木典夫 教育長 前嶋康枝 委員 上原富雄 委員 大谷純應 委員 瀬川香織 委員 (計：5 人)
欠 席 者	無し
傍 聴 者	無し
当局出席者	伊藤秀志 教育部長 山本裕祥 教育監 本多晃治 教育企画課長 川村佳典 おいしい給食課長 大庭英男 すこやか子ども課長 加藤邦夫 育ちの森所長 金田裕之 学校教育課長 杉山明子 生涯学習課長 山本義孝 歴史文化館長 小久江暁子 袋井図書館主幹兼袋井図書館施設次長 兼浅羽図書館施設次長 大庭尚文 教育企画課長補佐兼幼小中一貫教育推進室長 小池信良 教育企画課教育総務係長 (計：12 人) (合計：17 人)
会議に付した 事件	別紙「令和元年 7 月 袋井市教育委員会定例会 議事日程」の とおり

令和元年7月 袋井市教育委員会定例会 日程

日時：令和元年7月26日(金)
午後1時30分開会
場所：近藤記念館

会 議 日 程

日程第1 開 会

日程第2 会議録署名委員の指名

日程第3 会議録の承認

日程第4 教育長報告

日程第5 教育部月例事業報告

日程第6 議 事（会議に付すべき事件）

（1）協議事項

- 協第6号 袋井市立幼稚園及び認定こども園預かり保育料徴収条例の一部改正について
- 協第7号 袋井市立幼稚園及び認定こども園預かり保育実施要綱の一部改正について

（2）報告事項

- 報第29号 SNSを活用した袋井市の教育のPR活動について
- 報第30号 浅羽中学校校舎改築等実施設計の進め方について
- 報第31号 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
- 報第32号 寄附品の受納について
- 報第33号 寄附金の受納について
- 報第34号 第2期袋井市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査結果について
- 報第35号 令和元年度袋井市教育委員会学校巡回訪問について
- 報第36号 令和元年度中学生未来会議（第2報）について
- 報第37号 袋井市旅館建築審査会委員の委嘱又は任命について
- 報第38号 令和元年度袋井市子ども読書調査の実施について

日程第7 その他

(1) 連絡事項

- ア 「中部学校給食センター探検ツアー」の開催について
- イ 食物アレルギー研修会（家庭向け）の開催について
- ウ 第3回栄養教諭食育研究大会ポスター発表について
- エ 月見の里室内楽アカデミー2019
- オ ふくろい野外音楽・芸術フェスタ in 月見の里
- カ 袋井市立図書館だより「ふくぶっく」令和元年8月号

(2) 次回定例会等の予定について

- ア 第1回袋井市総合教育会議 8月9日（金）午前10時00分～ 庁議室
- イ 市議会民生文教委員会委員と教育委員会委員との意見交換会
8月28日（水）午後1時15分～ 第2委員会室
- ウ 8月教育委員会定例会 8月28日（水）午後3時00分～ 302会議室

(3) その他

日程第8 閉会

1 開会

●鈴木教育長

ただ今から、令和元年7月袋井市教育委員会定例会を開会いたします。
本日は、全員出席です。
議事がスムーズに進行できますよう、御協力をお願いいたします。

2 会議録署名委員の指名

●鈴木教育長

袋井市教育委員会会議規則第16条第2項の規定に基づき、前嶋委員及び瀬川委員を指名いたします。

3 会議録の承認

6月定例会の会議録について承認されています。

4 教育長の報告

●主な報告事項

市町教育長研修会（7月24日）

袋井市小学校水泳大会（7月25日）

その他は資料のとおり

5 教育部月例事業報告

●教育企画課

・幼小中一貫教育説明会

愛野こども園 (7月2・3・8日)

袋井あそび保育園 (8月24日)

・教育委員会臨時会 (7月8日)

・行政視察対応（上田市議会） (7月9日)

・第24回三遠南信教育サミット (7月19日)

・令和元年度静岡県市町教育長研修会 (7月24日)

・各学園一貫教育合同研修会 (8月2日)

・第1回袋井市総合教育会議 (8月9日)

・市議会民生文教委員会委員と教育委員会委員との意見交換会 (8月28日)

●おいしい給食課

・中部学校給食センター探検ツアー (7月31日)

・食物アレルギー研修会（家庭向け） (8月5日)

・令和元年度学校給食従事者衛生研修会 (8月20日)

・第3回栄養教諭食育研究大会ポスター発表 (8月24日)

●学校教育課

・行政視察対応（金沢市教育委員会） (6月28日)

・定例校長会 (7月2日)

・広島平和記念式典中学生派遣団結団式 (7月23日)

・「イングリッシュ・デイ・キャンプ in ふくろい」(小3・4年) (7月26・30日、8月2日)

・「イングリッシュ・デイ・キャンプ in ふくろい」(小5・6年) (7月31日、8月1日)

・「イングリッシュ・デイ・キャンプ in ふくろい」(中学生) (8月8・9日)

・袋井市人権・同和研修会 (7月29日)

・広島平和記念式典中学生派遣 (8月5・6日)

・中学生未来会議 (8月8日)

・夏季休業中における学校閉庁日 (8月13・14日)

・コミュニティースクール推進研修会 (8月26日)

●すこやか子ども課

- ・第1回袋井市子ども・子育て会議幹事会及びワーキンググループ合同会議 (7月1日)
- ・第2回放課後児童支援員等研修会 (7月4日)
- ・袋井市子育て支援拠点施設運営協議会 (7月11日)
- ・第1回袋井市子ども・子育て会議 (7月11日)
- ・幼児教育・保育の無償化に係る臨時園長会・保育所長会 (7月16日)
- ・幼児教育・保育の無償化に係る保護者説明会 (7月18日～8月3日)
- ・就学前教育推進会議 (8月6日)
- ・第3回定例園長会 (8月7日)
- ・第2回保育所(園)長連絡会 (8月19日)
- ・第2回子ども・子育て会議 (8月27日)
- ・第1回放課後子ども総合プラン運営委員会 (8月28日)

●育ちの森

- ・子ども早期療育支援センター運営協議会 (7月11日)
- ・はぐ茶会 (7月17日)
- ・第1回子ども支援研修会 (7月24日)

●生涯学習課

- ・青少年の非行防止街頭キャンペーン (7月1日)
- ・上山梨地区祭典補導 (7月13・14日)
- ・次世代リーダー育成塾(基調講座) (7月20日)
- ・東海道五拾三次絵巻鑑賞会(上巻・下巻) (7月31日)
- ・袋井市子ども読書活動推進講演会 (8月24日)
- ・静岡理工科大学市民体験入学 (8月24日)
- ・月見の里室内楽アカデミー2019 (8月19～25日)

6 議事

【協議事項】

- (1) 協第6号 袋井市立幼稚園及び認定こども園預かり保育料徴収条例の一部改正について

《説明者：すこやか子ども課長》

●すこやか子ども課長

本件は、幼保無償化による国の法改正に伴い、預かり保育料徴収条例を改正するものでございます。国が示した基準により月額から日額に改め、長期休業中の文言を削除するものでございます。それと保育料を無償化の限度額に合わせ、日額450円とするものでございます。

延長預かり保育料については、朝晩それぞれ日額 100 円とするものでございます。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

●上原委員

預かり保育料や延長預かり保育料を月額から日額に変更するが、保護者の負担額はどうなるのか。

●すこやか子ども課長

現行の延長預かり月額 1,800 円に対し、改正後朝晩 2 回で日額 200 円となり、9 日以上の利用で 1,800 円を超えますが、現行の年間預かり月額 5,000 円が、改正後日額 450 円となり、月 11,300 円を上限として現物給付による無償化対象となる。延長預かりは、年間預かりとセットでご利用されるため、総額で自己負担が増となる方はありません。

●上原委員

今回、条例改正するのは意味がありますか。

●伊藤教育部長

幼保無償化の改正に伴い、国が定めた基準に基づき、全国一律で条例を改正するものでございます。基本的には、国が定めた基準額にしていくこととなります。今回の改正では、認定を受けていれば負担が生じないと伺っております。

●すこやか子ども課長

担当者説明会が開催され、国及び県からは、国の基準が改正されたため、これを基準に改正していただきたいと説明がありました。

●上原委員

国に言われたからではなく、有償で負担を強いられる親御さんに、分かりやすく納得していただくように説明の仕方を工夫する必要がある。

●伊藤教育部長

説明の仕方としては、公立幼稚園に入園していれば認定されており該当しませんので、子ども園の中の預かり保育料について、しっかり説明できるようにしてまいります。

●上原委員

近年、子どもの保育に関心が深い保護者が増えているため、条例改正の内容を分かりやすく説明してほしい。

●伊藤教育部長

根拠となる金額や内容については、誰が聞いても分かるようにしてまいります。

●前嶋委員

今の改正内容は、公立幼稚園だけが対象ですか。

●すこやか子ども課長

私立も対象となります。

●前嶋委員

今後、無償化となり公立と私立を選択する際の基準となるため、確認をさせていただきました。

●鈴木教育長

説明の仕方が分かりにくいという指摘がございましたので、条例改正で何が変更したか分かるように整理しておいてください。

●すこやか子ども課長

国からの改正に伴う保護者用のチラシ（案）が示されておりますので、それを基に、分かりやすいチラシを作成し、保護者に配付させていただきます。

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(2) 協第7号 袋井市立幼稚園及び認定こども園預かり保育実施要綱の一部改正について

《説明者：すこやか子ども課長》

●すこやか子ども課長

本件は、先程の条例改正に伴う実施要綱の一部改正でございます。第2条、第3条及び第7条等の「長期休業中の預かり保育」の文言を削除するものでございます。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

なし

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

【報告事項】

(1) 報第29号 SNSを活用した袋井市の教育のPR活動について

●教育企画課長

SNSを活用した袋井市の教育のPR活動について、その概要を報告させていただきます。

協働まちづくり課が推進している「協働まちづくり事業」において、市内の特定非営利活動法人ブライツから「学校と市民を繋ぐ「教育を知ろうプロジェクト」と題し、その事業計画書が提案され、採択となり、団体と教育委員会が協働にて取り組むこととなったものでございます。背景と目的につきましては、子供の教育には保護者や市民の協力が不可欠である

という視点に立ち、教員の負担軽減や、モチベーションアップを図るため、先ず、幼稚園や学校の現状、取り組みを保護者や市民に理解していただき、本市がいま進めている幼小中一貫教育の周知と保護者と地域が一体となって子供たちを育てていくという意識の醸成を目的とするものであります。事業期間は、市と契約締結が出来た6月25日から来年2月10日までの約7か月間であり、事業内容は、保護者ニーズ等の把握、facebook や instagram、リンク先特設サイト設定、啓発カードや情報チラシ作成・配付、広報及びメディアへの情報発信です。市民目線での情報発信を行い、情報の拡散を仕掛けていくものです。一過性の事業にならないようにとの条件につきましては、担当課と十分協議し、データ検証を踏まえ、継続して情報提供するよう努めるとの確認を得たところでございます。市民団体と協働で推進するまちづくり事業の報告とさせていただきます。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

●前嶋委員

期待される効果として、「袋井市の幼小中一貫教育の認知度が上がり、教育への関心が高まる」とありますが、担当課としてコラボすることに対する考えを教えてください。

●教育企画課長補佐

幼小中一貫教育を推進していく上で、関係者への周知が課題となっており、様々な方法で周知してきたが、広く行き渡らない現状であります。市民目線で教育委員会が伝えたいことを代弁して伝えていただけることに関しては、ありがたく思っております。

●前嶋委員

教育委員会とブライツと良いコラボが出来ることを期待しております。

●上原委員

ブライツのことは初めて伺いますが、市の教育に関わろうという意図は何ですか。

●教育企画課長

資料の中に団体概要書がありますが、その中で、主な活動内容として、青少年健全育成事業と地域医療を守る事業の2つの柱で事業を行っております。

●鈴木教育長

ブライツは、数年前から袋井西小で放課後の子どもたちの学習支援を立ち上げていただき、袋井北小まで範囲を広げて、継続してくれております。そこに教員OBや学生が教えに来ていただき、若干の謝金を払い、完全ボランティアではない方法で実施しております。代表の村田朝子さんは、様々な審議会委員を歴任し、教育委員会とは関わりがある方です。

●上原委員

教育委員会としては、ブライツから要望があれば必要は範囲で情報を提供すると思いますが、幼小中一貫教育に関わる学校訪問など参加してもらう方法もあるのではないかと。教育委員会で紙にまとめた情報を提供するのではなく、実体験できる現場にオブザーバーとして来

ていただくことで、発信の中身が濃くなると思われる。市教育委員会から都合の良い情報だけを提供するのは良くない。

●教育企画課長

この協働まちづくり事業のスタンスは、車の両輪でありますので、プラスの情報やマイナスの情報がありますが、お互いに話をしながら進めていくことなると考えております。

●上原委員

マイナスの情報を流すことではなく、例えば何かの会議に参加していただき、意見を言っていたかかないことには、教育委員会の進歩がないと思います。

●教育企画課長

内部で検討させていただきます。

●鈴木教育長

上原委員が言われたことは、ブライツに自主性と主体性を認めて対応したらどうかということだと思う。そのことを含め、関わり方について、ブライツと話し合いをしていきたい。

SNSだと双方向の反応があり、教育委員会としてSNSを活用した情報を発信していくことは、批判を受けることを覚悟し、謙虚に受け止めていかなければならない。運用しながら考えていきたい。せっかくの機会なので、より市民に理解される広報に努めていかなければならない。

●前嶋委員

教育委員会の全部の事業ではなく、事業を限定することはできませんか。

●鈴木教育長

ブライツのスタンスが分からないが、先程から、こちらが情報をコントロールすることは良くないと話が出ており、私自身もそのように思っているので、情報発信の内容については、ある程度、双方合意のもとで外に出していく手続きは必要になるかもしれません。

●鈴木教育長

こちらの事業はいつから開始されるのか。

●教育企画課長補佐

6月25日から事業開始となっておりますが、現時点では、ものは出来ておりません。出来次第連絡がありますので、今しばらくお待ちください。

先程のブライツの活動内容で補足しますと、ブライツの考え方として、教育委員会が取り組んでいる様々な事業がうまく伝わっていないために周知していききたいことと、先生方の大変な現状を理解してもらいたいことを伝えていきたくと言われており、発信情報もその点がポイントになってくるとおられます。

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(2) 報第30号 浅羽中学校校舎改築等実施設計の進め方について

●教育企画課長

契約の概要であります。昨年度の基本設計プロポーザル応募要領の中で、地方自治法施行令に基づき、基本設計の受託者は継続して実施設計を委託するとしているため、昨年度の基本設計に引き続き、株式会社竹下一級建築士事務所と、実施設計業務委託を契約締結しました。次に実施設計の進め方につきましては、教育委員会、浅羽中学校及び設計者と定期的に打合せを行い、基本設計を基に、予算要求までに予定事業費を算出し、その後、それぞれの工事区分ごとに構造計算、図面作成及び積算を行います。併せて確定した図面により建築確認申請等を3月下旬までに申請します。設計の進捗に合わせ、庁内、議会及び地域・保護者に対し、随時情報提供してまいります。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

●大谷委員

以前、教育委員会の中で、エレベーターの設置やバリアフリーなどのご意見を出しましたが、その点については、今後の実施設計の中で反映していくということですか。

●教育企画課長

エレベーターについては、給食用のエレベーターと兼ねることで、保健所等に確認が取れております。

●大谷委員

前回の時は、配膳専用のために人の乗降は考えていないとのご説明でしたが、今回は、配膳用のエレベーターに車椅子を含めた乗降を検討するということですか。

●教育企画課長

前回の説明に誤りがありました。当初から兼用ができるエレベーターでしたので、遡って訂正させていただきます。バリアフリーについては、県の基準に適合するようスロープなどを対応してまいります。ガラス張りの事故防止については、実施設計の中で対応してまいります。

●伊藤教育部長

お手元の図面どおりではなく、様々なご意見を踏まえ、本年度中に設計を組んで、令和4年から新校舎に入れるよう進めております。本日、本年度のスケジュールをご報告させていただいております。

●前嶋委員

地域住民に新校舎に入れる時期を周知していますか。

●伊藤教育部長

当初は令和4年の途中で、ほぼ仮設校舎で卒業する生徒がいる状況を改善するため、地域のご意見をいただきながら、仮設校舎を大きくするなど、工期を2年間に短縮し、3年間の中学生活で必ず新校舎に入れるよう対応してまいりました。

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(3) 報第31号 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び
評価報告書について

●教育企画課長

平成30年度 教育に関する事務の管理及び 執行の状況の点検及び 評価報告書について、ご報告をいたします。本件に関しましては、前回6月の定例教育委員会において、協議事項として評価の記載内容等のご意見・ご指摘を伺ったところでございます。今回、学識経験者であります静岡大学 特任教授 鈴木秀志さんから意見をいただきましたので、16頁に記載しました。点検・評価の全体を通しては、3点ございます。1点目は、昨年度と同様、評価の対象を事務の種別ごとに分け、きめ細かく点検及び評価をしているとのご意見でございました。2点目は、袋井の教育に掲げた重点事業ごとに指標名から令和元年目標値まで示され、PDCAサイクルに基づいて評価されている点を評価していただきました。3点目は、昨年度に指摘された、重点施策の指標設定のない事業（育ちの森による相談体制の充実）について、主な事業を例示し、数値を示し、改善したことを評価していただきました。学識経験者からの意見を付し、取りまとめましたので、ご報告させていただきます。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

なし

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(4) 報第32号 寄附品の受納について

●教育企画課長

1件目は、絵本「こころのひろしま あしたきらきら」のⅠとⅡを各20冊寄附していただきました。設置場所は、全小中学校、図書館（3館）及び生涯学習課で、寄附理由は、平和学習へ役立てたいためであります。寄附者は、2019被爆ピアノ実行委員会会長の永島君江様で、寄附物件価格は80,000円です。

2件目は、コンサートビブラフォン1台を寄附していただきました。設置場所は、周南中学校で、寄附理由は、吹奏楽部の部活動環境の充実のためであります。寄附者は、周南中学校教育振興会で、寄附物件価格は639,900円です。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

なし

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(5) 報第33号 寄附金の受納について

●すこやか子ども課長

寄附金として、教育図書等購入費として20万円を寄附していただきました。浅羽中学校区内のこども園、幼稚園、小中学校の10か所で、1か所当たり2万円の割振りとなります。寄附者は、医療法人社団MFCの溝口ファミリークリニックです。平成27年度から平成29年度までに現物支給で、平成30年度から現金での寄附となっております。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

なし

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(6) 報第34号 第2期袋井市子ども・子育て支援事業計画策定のための
ニーズ調査結果について

●すこやか子ども課長

本件は、第2期袋井市子ども・子育て支援事業計画を策定するため、現在の利用状況や今後の利用希望などをお伺いし、次期計画に反映することを目的に調査を実施しました。対象は、就学前児童の保護者、小学生の保護者であります。調査期間は、平成31年1月7日から1月21日までであります。回収状況については、就学前児童保護者が有効回答数2,018人の78.9%で、小学生保護者が有効回答数1,590人の58.8%であります。主な結果であります。就労形態については、現在の就労状況をみると、前回調査に比べて、「以前は働いていたが、現在は働いていない」が減少し、フルタイムやパート・アルバイト等で働いている方が増加しています。社会情勢の変化を背景に、両親とも働いている家庭が増加し、子どもを安心して預けられる場所として、保育・教育事業へのニーズが今後も高まっていくことが予測されます。また、定期

的な教育・保育事業について、今後の利用意向と無償化が実施された場合の利用意向を比較すると、無償化が実施された場合で「幼稚園」の割合がわずかに低くなっています。一方、「幼稚園の預かり保育、延長預かり保育」、「認可保育所」、「認定こども園」では高くなる傾向がみられます。今回の分析結果を計画に反映してまいります。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

●上原委員

無償化の影響の結果において、幼稚園の利用意向があまり減少していない。今後の保育所や幼稚園等のあり方を検討する上で、もう少し深掘りする必要がある。保育所と幼稚園の差は何か、保護者はどれだけ理解しているのか。その辺りを確認しておく必要があると考えられる。

●すこやか子ども課長

上原委員と同じ感想で、幼稚園の利用意向にあまり差が顕著に出ていなかった。1つの原因としては、複数回答が可能であり、保護者の方々も自身の働き方や保育の仕方を迷われている状況が垣間見えます。9月から来年度の申し込みで、保護者が窓口に来られますので、ニーズを伺い、意向に沿うようにサポートしてまいります。

●前嶋委員

公立の朝夕の預かり保育によって、公立幼稚園を希望する人が増加するのではないかと思います。

●鈴木教育長

就労形態で、就学前児童の母親では約7割、小学生保護者の母親では約8割が働いており、働く母親の受け皿をどのように準備していくか、今回の数値が根拠になると考えられる。今後、ますます共働きが増えていくことが予想される。具体的には、細かな分析が必要となります。

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(7) 報第35号 令和元年度袋井市教育委員会学校巡回訪問について

●学校教育課長

例年、実施している学校巡回訪問であります。2年に1回のペースで本年度は8校を10月23日から11月18日の期間に訪問し、校長と懇談したり、授業を参観したりします。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

なし

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(8) 報第36号 令和元年度中学生未来会議（第2報）について

●学校教育課長

本件は、5月の定例会で報告しておりますが、そこから追加した内容についてご説明させていただきます。午前の部が浅羽中と袋井中、午後の部が周南中と袋井南中となります。昨年度まで自分の学校が発表すると帰っていましたが、互いに発表を聞くこととなります。内容としては、市長をはじめ参加する市職員と相互意見交換を行うところが昨年度と変更した点となります。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

●上原委員

発表する生徒の学年は決まっておりますか。

●学校教育課長

決まっておりません。各学校に任せております。例年、2年生が多いです。

●鈴木教育長

少しずつ、プレゼンテーション大会の方向にもっていきたいと考えております。

本案は、原案のとおり承認します。

(9) 報第37号 袋井市旅館建築審査会委員の委嘱又は任命について

●生涯学習課長

本件は、袋井市旅館業を目的とする建築の規制に関する条例の規定により、市議会議員や青少年健全育成推進員などから10人の委員を選任し、令和元年7月1日付で委嘱又は任命しました。審査会は市長からの諮問を受けて、旅館業を行う建物の利用形態などから青少年の健全な社会環境を保つことができる建物かどうかを審査します。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

なし

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(10) 報第38号 令和元年度袋井市子ども読書調査の実施について

●袋井図書館主幹

本調査は、「袋井市子ども読書活動推進計画（第3次）」の目標達成のため、本市の子どもたちの読書活動推進の指標として設定した数値目標に対し、進捗状況を把握し、今後の取り組みに反映させるために実施いたします。調査内容としては、市内幼稚園・こども園・認可保育所の保護者及び幼稚園教諭や保育士に向けて各一項目ずつ調査を行います。また、市内小中学校の児童生徒に、読書冊数や自宅での読書の有無、図書館の利用状況を確認します。今回、新たに図書館の利用状況を調査するのは、本年12月から図書館システムが新しくなり、読書通帳を導入することから、導入前後で図書館の利用状況に変化があるか確認するものがあります。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

なし

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

●鈴木教育長

報告事項については以上となります。

7 その他

(1) 連絡事項

連絡事項について、各課から配付資料のうち主なものについて説明

- ア 「中部学校給食センター探検ツアー」の開催について
- イ 食物アレルギー研修会（家庭向け）の開催について
- ウ 第3回栄養教諭食育研究大会ポスター発表について
- エ 月見の里室内楽アカデミー2019
- オ ふくろい野外音楽・芸術フェスタ in 月見の里
- カ 袋井市立図書館だより「ふくぶっく」令和元年8月号

(2) 次回定例会等の予定について

次回定例会等について、教育企画課長から説明

- ア 第1回袋井市総合教育会議 8月9日（金）午前10時00分～ 庁議室
- イ 市議会民生文教委員会委員と教育委員会委員との意見交換会
8月28日（水）午後1時15分～ 第2委員会室

（3）その他

●鈴木教育長

教育委員については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律によりサービスの規定があります。今般、大谷委員から静岡県議会議員選挙における対応について、報道機関から取材を受けた旨の報告がありました。

委員におかれましては、教育委員としての責務、行為規範を今一度強く認識していただき、公務を離れた日常生活においても、法令を遵守し、市民の疑念を招くような行為がないよう努めていただきたいと思います。

●大谷委員

この度は、私の不勉強により、市や教育委員会の皆様に、ご迷惑を掛けたことを深く反省し、お詫び申し上げます。今後は、改めて教育委員の責務、行為規範を肝に銘じ、二度とこうしたことがないよう留意し、職務を果たしてまいります。

8 閉会

（午後3時30分閉会）